

◎令和8年度小中学生へのキャリア形成支援業務 募集要領、仕様書等の主な変更箇所

募集仕様	項目	内容	
募集要領	1(5) 事業費	<p>令和8年度 地域ごとに以下のとおりとする。 ①仙南地域、金1,500,000円（仙南地域の小学校、中学校各1回以上） ②広域仙台地域、金1,500,000円（広域仙台地域の小学校、中学校各1回以上） ③北部地域（大崎及び栗原）、金3,000,000円（大崎地域の小学校、中学校各1回以上及び栗原地域の小学校、中学校各1回以上） ④東部地域（石巻及び登米）、金2,460,000円（石巻地域の小学校、中学校各1回以上及び登米地域の小学校2回以上） ⑤気仙沼・本吉地域、金1,500,000円（気仙沼・本吉地域の小学校、中学校各1回以上）</p>	<p>令和7年度 対象ごとに以下のとおりとする。 小中学生へのキャリア形成支援業務 実施地域ごとに金1,500,000円（消費税及び地方消費税相当額を含む。） ※登米地域については、小学生のみを対象とするため金960,000円（消費税及び地方消費税相当額を含む。）</p>
		<p>実施内容については変更ないが、県内の地域割が異なる。</p>	
	4 企画提案の応募可能単位	<p>本業務に係る企画提案の応募は、1者当たり1応募に限る。ただし実施地域を3地域まで提案できる。</p>	<p>本業務に係る企画提案の応募は、1者当たり1応募に限る。ただし実施地域を第3希望まで選択することができる。</p>
	5(2) 提出書類及び提出部数	<p>カ 企画書提出前確認表（様式第4号-1、2） 提案地域ごとに1部</p>	
	8(4) ウ 実施方法	<p>1応募事業者当たりの持ち時間は提案地域が1地域の場合は30分以内（説明20分、質疑応答10分）、複数提案（最多で3地域）の場合は、1地域ごとに5分間を説明時間に追加する。発注者が指示した時間で順次、個別に行うものとする。</p>	<p>1応募事業者当たりの持ち時間は30分以内（説明20分、質疑応答10分）とし、発注者が指示した時間で順次、個別に行うものとする。</p>
仕様書	5 業務内容	<p>(1)ものづくり体験プログラムの実施 受注者は、キャリア教育に関する専門的な技術、手法、情報及び経験を有するコーディネーターを配置するとともに、地域の学校に社会人の講師を招きものづくり体験を行う。社会人はその職業を熟知した者であり、職務としてその内容に携わっている者が主の担当を行う。また、記念品等を作る「工作」ではなく、ものづくりのプロセスを知るための独自の内容から、職業観に結び付ける体験プログラムとするもの。</p> <p>③研磨等の表面処理に関するもの ④リベットや圧入、圧着等を用いた組立</p> <p>ア 追加：具体的には、ものづくり体験の前に、それがどこでどのように使われているのか、また作業の注意点などを説明し、体験後、実際の作業はどうであったか等、社会人と対話するなどの設定が望ましい。</p>	

		<p>イ 追加：実施方法としては、学校に訪問して行う訪問型とし小学校、中学校の授業時間内において・・・ なお、社会人はオンライン等ではなく実際にその場に赴き指導を行うこと。</p>
		<p>ウ ものづくり体験に加え対象地域における特色のある産業分野等に関連する出前授業等を組み入れ、情報発信、理解促進を図る。</p>
		<p>(2) 地域内若手社会人等の交流会の実施 受注者は、早期離職等の防止を図るため、(1)のプログラムに参加した社会人を中心とした、地域内の若手社会人等が、意見交換・振り返り・セミナー等の実施を通して交流する場を提供し、キャリア発達の支援を行うこと。</p>
		<p>(3) 社会人との対話プログラムを周知する資料の作成・周知 追加：なお、完了報告の内容等を県ホームページに掲載するので、資料等の提出をすること。</p>
<p>6 成果品</p>		<p>(4) 社会人との対話等を通じて、児童、生徒がどのように勤労観や職業観を醸成できたか、事前、事後のアンケート結果等から分析し記載すること。 また、教員や参加企業からもアンケートを取り改善点や事業の評価を聞きとること。</p>